

まちづくり町民集會会場別開催状況

開催日	対象自治会等	開催場所	参加者数
8月19日(日)	全体	町民センター	27
8月21日(火)	下延沢、円中	町民センター	44
8月22日(水)	宮台、牛島	福祉会館	34
8月23日(木)	上島、河原町、榎本	足柄上合同庁舎	51
8月29日(水)	岡野、金井島、上延沢	上延沢自治会館	66
8月30日(木)	中家村、下島、パレットガーデン	福祉会館	58
合 計			280

参加された皆さんからは、総合計画の策定にあたって、実施事業の優先順位や財政計画を明確にすることや、町民の安全・安心を守るために、防災に関する施策を確実に進めて欲しいとの意見、これからのまちづくりがどのように進んでいくのか等、様々な意見や要望など、活発にご発言頂きました。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

HP <http://www.townkaiseikan.agawajp/>

田園風景や河川などの美しい景観を町の宝として守っていくとともに、自然と調和した潤いと落ち着きのある利便性の高い都市機能を持つまちをめざします。

自然と調和したまち

環境に負荷をかけない生活様式の見直しを進めるとともに、地域ぐるみでの災害対策をより強化し、将来にわたって安心して住み続けられるまちをめざします。

環境にやさしく災害に強いまち



参加した皆さんの意見



平成24年度まちづくり町民集會を8月19日から30日まで、町民センターなどで6回開催し、延べ280人の皆さんに参加いただきましたので、結果をお知らせします。

◎自治活動応援課 ☎ 84-0315

集會では、「開成町のまちづくり」これまでの12年・これからの12年」をテーマに府川町長が講演を行い、続いて第五次開成町総合計画素案について、企画政策課長が説明をしました。その後参加された皆さんから町づくりに関するご意見を伺いました。

これまでの12年

これまでのまちづくりの成果として、この10年間で人口が約3千人増加し、平成17年度からの人口増加率(8.2%)や、産まれる子どもの数が多いことを示す合計特殊出生率(1.58%)が県内市町村で1位であることを挙げ、今後、平成34年度まで人口増加が継続していくことが説明されました。また、これまでの観光や教育、南部地区の基盤整備などにおけるまちづくりの進捗よく状況を振り返り、具体的な取り組みを説明しました。

これからの12年

平成25年度から始まる新総合計画において進めていく具体的な取り組みとして、自治会との協働、子育て支援、教育環境の質の向上、災害・防災対策の強化、地球環境への配慮、駅周辺の整備、生活道路の整備、六次産業化による農業の活性化などを紹介し、将来に向けて、もっともっと元気な町にするため、さらに町民の皆さんと協力してまちづくりを進めていくことを約束しました。

第五次開成町総合計画

◎将来都市像
第五次開成町総合計画では、町民26名により構成された町民ワークショップから提言されたため、すべし開成町の将来都市像をもとに、「明るい未来に向けて人と自然が輝くまち・開成」とします。

◎基本姿勢
将来都市像の実現に向けた政策の基本姿勢を「いつまでも住み続けたいと思えるまちづくり」とします。

全国的に少子化が進む中で、開成町は子どもの数が増加していることから、開成町で育った子どもたちが大人になっても住み続けたいと思えることができるまちづくりを進めていきます。

◎まちづくりの視点
基本姿勢を政策に展開するため、次の4つの視点によりまちづくりを進めて行きます。

町民が主体のいきいきしたまち

町民同士の共助をたいせつにした町民による自治活動が活発に行われ、町民と行政がお互いの自主性を尊重しながら協働による住みよいまちづくりが進められる町民主体のまちをめざします。

人々のやさしさがあふれ次代を育むまち

住む人が地域で支え合いながら、生きがいを持って健康に暮らし、また、町の未来を支え次代を担う子どもたちを育むまちをめざします。

平成24年度町防災訓練を実施

◎環境防災課 ☎ 84-0314

9月2日(日)、町内一斉に自主防災会、消防団をはじめ関係機関、町が連携した防災訓練を実施しました。雨が降ったりやんだりという天候にもかかわらず、3,907人の参加がありました。

中学校で行われた避難所での間仕切りの組み立てなどに真剣に取り組んでいました。

また、今年4月に「災害時における避難施設としての施設利用に関する協定」を締結した神奈川県立吉田島総合高校でも、初めて実施しました。開成駅では滞留者を想定した避難誘導訓練を小田急電鉄(株)及びパナック工業(株)との連携により実施しました。

広域避難所開設訓練を実施

自主防災会の皆さんと町との連携による広域避難所開設、運営訓練は、幼稚園、小学校、



開成駅滞留者の避難誘導訓練

防災行政無線テレホンサービスが稼働

災害時の情報を収集、提供するための全自主防災会と町災害対策本部との防災行政無線による情報受伝達訓練を実施しました。

NTTドコモ、auによる緊急通報メールの発信訓練、tvkテレビのデータ放送に

自分の身は自分で守る

雨のため計画どおりに、実施できない訓練もありましたが、災害はいつやってくるかわかりません。様々な状況における対応が必要であるなど、多くの課題を確認できたと思います。災害に対しては「自分の身は自分で守る」ことがたいせつです。住民の皆さんもこの訓練を機会に、我が家の備えについて、ご家族で話し合ってみてください。